

# 参加申込要領

ホームページから申し込みができます。IT協会

検索 <http://www.jiit.or.jp>

参加費用 (1名あたり・消費税込)	IT協会会員 237,600円	注：会員とは「IT協会会員」「コンタクトセンター推進協議会会員」「一般社団法人日本能率協会法人会員」を指します。 ※参加費には消費税8%を加算しております。 ※2名以上申込み参加の場合は、追加1名につき会員183,600円(税込)、会員外216,000円(税込)となります。
	会員外 270,000円	

参加申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホームページからお申込みいただくか、当申込書に必要事項をご記入の上、下記あてでご送付ください。折り返し、郵送にて参加証、請求書、会場案内図をお送りいたします。</li> <li>● Web・FAXによる申込もお受けします。</li> </ul>
--------	---

キャンセル規定	<p>参加予定の方がご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。 参加申込後にキャンセルされる場合は、下記によりキャンセル料を申し受けますので、ご了承ください。 開催10日前～前々日…参加料の30% 開催前日および当日…参加料の全額 (万ーキャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。)</p>
---------	---

<p>企業情報化協会 会員制度のご案内 公益社団法人企業情報化協会 (IT協会) は、法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。 会員外の方はこの機会に是非ご入会ください。</p> <p>資料請求先：顧客ネットワークセンター TEL 03 (3434) 6677 (直通)</p>	<p>個人情報の取り扱いについて 公益社団法人企業情報化協会 (IT協会) は、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。今回、ご記入いただきました皆様の個人情報は、本催し(カンファレンス・セミナー・研究会)に関する確認・連絡および各種諸手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先(事務局協力会社および郵便物発送業者)に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。</p>
--	--

## 第3期 次世代経営幹部養成コース

FAX送信先：03-3459-1704事務局 宛

ふりがな	ふりがな	該当欄へ✓印をご記入ください
会社名(正式名称)	事業所名	<input type="checkbox"/> IT協会会員 <input type="checkbox"/> 日本能率協会会員
〒		<input type="checkbox"/> コンタクトセンター推進協議会会員
所在地		電話番号(市外局番からご記入ください)
ふりがな		( )
派遣責任者	所属役職名	FAX番号(市外局番からご記入ください)
Eメール*必須	メール配信 希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	( )
▲参加証・請求書はこの方あてにお送りいたします。それ以外をご希望の場合は、連絡・希望事項へご記入ください。		
ふりがな	所属役職名	電話番号(市外局番からご記入ください)
氏名		( )
〒		FAX番号(市外局番からご記入ください)
所在地 派遣責任者と異なる場合はご記入ください。		( )
Eメール*必須	メール配信 希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	( )
ふりがな	所属役職名	電話番号(市外局番からご記入ください)
氏名		( )
〒		FAX番号(市外局番からご記入ください)
所在地 派遣責任者と異なる場合はご記入ください。		( )
Eメール*必須	メール配信 希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	( )

公益社団法人企業情報化協会への連絡・要望事項

公益社団法人 企業情報化協会 (IT協会)  
お問合せ・お申込み先 〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル3階  
TEL.03-3434-6677 FAX.03-3459-1704  
IT協会：http://www.jiit.or.jp E-mail:entry@jiit.or.jp



# 第3期 経営とITの融合を実現するための 次世代経営幹部 養成コース

～企業にイノベーションを起こさせる次世代ITリーダーの育成～

会期	2018年9月～12月 全5回
会場	東京都区内会議室
参加対象	経営幹部として活躍が期待される方 (本部長・事業部長・部課長クラスの方)
定員	24名

## ご挨拶 (参加のお勧め)

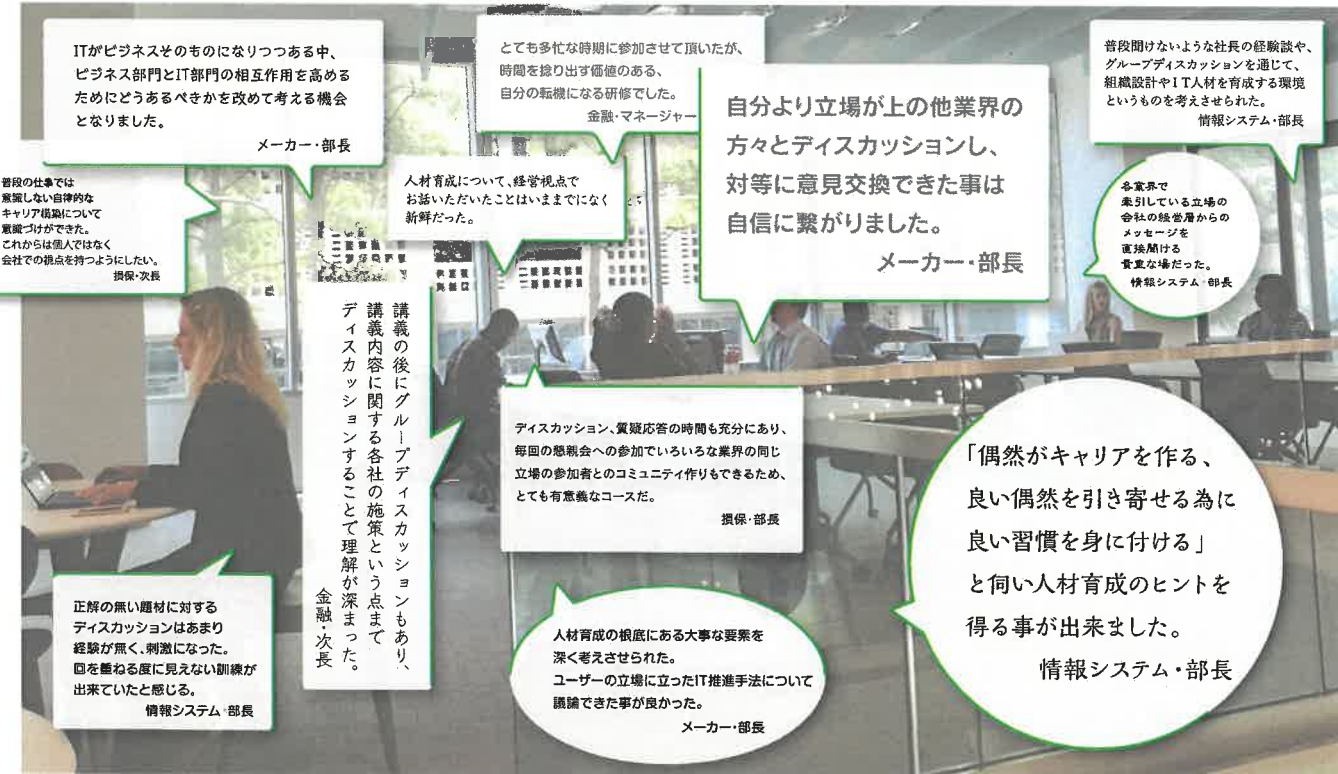
熾烈な競争が繰り返されるビジネス環境にあって、スピード経営、リアルタイム経営の重要性が叫ばれる中、ITを効果的に活用することによってこれらを実現し、競争社会に打ち勝つ戦略の立案と実現が求められています。一方で、IoT (Internet of Things)、ビッグデータ、人工知能 (AI)、ロボティクス、モバイル等、ITを取り巻く技術やトレンドも日進月歩で進化・普及する昨今、これらをいかに効果的に適用し、競争力の源泉としていくべきか、これからの経営幹部に求められる必須のアイテムとなってまいりました。本コースでは、多くの経験やノウハウを有する実務家の方々と、より高度な議論を展開し、企業にイノベーションを起こすことのできる次世代幹部としての素養を体得いただきます。ぜひ本コースへの積極的な参加および参加者のご派遣をお願いいたします。

公益社団法人企業情報化協会  
会長 小縣 方樹

## 企画のねらい

- 主に現役の経営者との直接講話により、経営幹部としての素養と知識を習得します
- 多くの経験と知識を有する専門家と長時間にわたり高度な議論を展開していくことで気づきを啓発し、イノベーションを展開する次世代経営幹部としての素養を習得します
- 自己への気づきから組織と社会をつぎ動かす「経営感覚と覚悟」を見据え、自己を磨き直し組織を牽引する行動力と未来への構想を描きます
- 同じ立場の参加者同士の交流を推進することで今後の社外ネットワーク構築の一助とします

## 参加者の声



## 標準的タイムテーブル (予定)

時間	内容
14:00~14:10	▶ オリエンテーション・参加者紹介
14:10~15:00	▶ 講演 (ゲスト・スピーカー)
15:00~16:00	▶ グループディスカッション
16:00~17:00	▶ 発表・総合質疑応答
17:00~18:00	▶ 情報交換会

※上記タイムテーブルは講師や当日の進行により変更することがございます。 ※各回の詳細 (会場スケジュール等) は、開催日の1週間前に参加者へメールで通知いたします。

## 9.27 (木) PROGRAM | 第1回

### 21世紀のキャリア戦略

リーダーとしての自律的なキャリア形成のテーマを中心に、部下のキャリア形成支援のテーマも含めながら変化の時代の自分らしいキャリアの作り方を論じます。

ゲスト・スピーカー

慶應義塾大学大学院 特任教授

高橋 俊介 氏

モデレータ

株式会社CAC Holdings  
取締役会長

島田 俊夫 氏

ゲスト・スピーカー



慶應義塾大学大学院 特任教授

高橋 俊介 氏

1954年東京都生まれ。東京大学工学部航空工学科卒業。米国プリンストン大学工学部修士課程修了。日本国有鉄道 (現・JR)、マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、89年に現在のワトソン・ウィットに入社。93年には同社代表取締役社長に就任。97年に独立してピープル・アクト・コンサルティングを設立。2000年から、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授も務め、現在は、慶應義塾大学SFC研究所キャリア・リソース・ラボアドバイザー (上席) を務める。おもな著書に「キャリアショック」(ソフトバンククリエイティブ・SB文庫)、「人材マネジメント論」(成実主義)「組織改革」(以上、東洋経済新報社)、「人材マネジメント革命」(キャリアをつくる9つの習慣) (以上、プレジデント社)、「人が育つ会社をつくる」(日本経済新聞社出版)、「組織マネジメントのプロフェッショナル」(ダイヤモンド)、「いらぬはずは一人もいない」(祥伝社黄金文庫)、「スローキャリア」(PHP文庫) 共著に「部下を動かす人事戦略」(PHP新書) など多数ある。

## 10.9 (火) PROGRAM | 第2回

### IT人材育成

グローバル人材採用やその後の育成と活躍、インターンシップなどWAPの人事施策とタレントマネジメント論を中心に今後、幹部人材としてはどのような考え方、能力、知識が必要となるのか議論する。

ゲスト・スピーカー

株式会社ワークスアプリケーションズ  
代表取締役 最高経営責任者

牧野 正幸 氏

モデレータ

株式会社インプレス  
編集主幹

田口 潤 氏

ゲスト・スピーカー



株式会社ワークスアプリケーションズ  
代表取締役 最高経営責任者

牧野 正幸 氏

大手建設会社、ITコンサルタントを経て、1996年に株式会社ワークスアプリケーションズを設立。創業以来、「企業の業績向上を世界レベルへ、企業理念に即ち、国内ERPパッケージ市場シェアNo.1として不動の地位を確立。2015年12月には、人工知能を搭載した次世代のビジネスアプリケーション「HUE」をリリースし、「HUE」を通じて、人事・業務・テクノロジーの融合によって従業員一人ひとりの生産性を最大化する「Workforce Innovation」の実現を目指している。また、イノベーションの源泉となる優秀な人材の獲得に着目し、独自の人事施策を展開。「働きがいのある会社」ランキング (Great Place to Work Institute Japan) で10年連続「ベストカンパニー賞」を受賞した。

## 11.8 (木) PROGRAM | 第3回

### これからのIT部門設計

イノベーションセンターであるべきIT部門を構築するにあたって、何が必要なのか、今迄の延長線上ではないIT部門を創り出すために必要なアクションとは? スキル、思考、マネジメント等多方面にわたり考察する。

ゲスト・スピーカー

日清食品ホールディングス株式会社  
執行役員 CIO グループ情報責任者

喜多羅 滋夫 氏

モデレータ

株式会社インプレス  
編集主幹

田口 潤 氏

ゲスト・スピーカー



日清食品ホールディングス 株式会社  
執行役員 CIO グループ情報責任者

喜多羅 滋夫 氏

1989年4月プロクター・アンド・ギャンブル・ファーマー・エントリ、インドネシアIT本部長、東アジアB2C担当マネージャーなどを歴任。2002年4月フリップ・モリス・ジャパン入社。営業支援システム刷新、営業組織再構築PMなどを担任し、2008年4月日本経済15ディレクター。2013年4月日清食品ホールディングス株式会社 執行役員CIO (現職)。

## 11.29 (木) PROGRAM | 第4回

### ビジネスモデル変革

ピラミッド型、自前主義から自立型組織への転換を推進するにあたり必要なものは? やりたいことを明確にし、自らリスクを取って意思決定し実行する経験ができる組織づくりを考察する。

ゲスト・スピーカー

株式会社シグマックス 代表取締役会長兼CEO

倉重 英樹 氏

モデレータ

株式会社インプレス  
編集主幹

田口 潤 氏

ゲスト・スピーカー



株式会社シグマックス  
代表取締役会長兼CEO

倉重 英樹 氏

早稲田大学政治経済学部卒業。日本アイ・ビー・エム取締役社長を経て、1993年アジアB2C担当マネージャーとして入社。その後、同社代表取締役社長に就任。2002年IBMとのグローバル統合によりIBMビジネス・コンサルティング・サービス アジアパシフィック マネージングパートナーに就任。IBMのコンサルティングビジネスを立ち上げをリードする。その後日本テレコム株式会社 (現ソフトバンク) 代表取締役社長、株式会社HJインターナショナル・ジャパン代表取締役社長を経て、2008年、三菱商事と株式会社シグマックスを設立、現職にいたる。国際経営者協会副会長、ITコーディネーター協会理事、経営工学学会副会長、経営情報学会副会長、日本管理会計学会理事、早稲田大学客員教授、東京工業大学客員教授、三菱商事特別顧問などを歴任し、現在は株式会社アジアストラテジー取締役、イオンベトナム株式会社取締役、ビジネスプラットフォーム革新協議会会長も務めている。

## 12.19 (水) PROGRAM | 第5回

### 攻めのIT経営

先端技術を積極的に活用する取り組みは、革新的な生産性の向上やビジネスモデル変革に不可欠となります。最適なデジタル技術を積極的に選定・活用するポイント、ならびにIT活用のミッションを担う責任者がビジネスや最新技術の動向に精通し「事業革新」に積極的であることの重要性を論じます。

ゲスト・スピーカー

東京海上日動火災保険株式会社  
常務取締役

稲葉 茂 氏

モデレータ

株式会社CAC Holdings  
取締役会長

島田 俊夫 氏

ゲスト・スピーカー



東京海上日動火災保険株式会社  
常務取締役

稲葉 茂 氏

1982年4月 東京海上火災保険株式会社入社。2005年7月 東京海上日動システムズ株式会社 出向。同社・社本改革部長。2006年7月 東京海上日動システムズ株式会社 取締役。2009年7月 東京海上日動火災保険株式会社 社長。IT企画部長兼企画グループリーダー。2011年7月 IT企画部長。2012年7月 理事。IT企画部長。2014年4月 東京海上日動火災保険株式会社 執行役員 業務推進・サービス推進部長。2016年4月 同社常務執行役員。2017年4月 同社常務取締役 (現職)。2017年4月 東京海上ホールディングス常務執行役員 (現職)。

## 先輩 (第2期修了生) からのメッセージ 次世代 ITリーダーとしての心構え

ゲスト・スピーカー

アステラス製薬株式会社 情報システム部長

須田 真也 氏

モデレータ

株式会社CAC Holdings  
取締役会長

島田 俊夫 氏

ゲスト・スピーカー



アステラス製薬株式会社  
情報システム部長

須田 真也 氏

1992年、山之内製薬株式会社 (現アステラス製薬株式会社) 入社。研究所システム運用、ITリスク管理、IT部門のグローバル化推進を担当。2004年合併準備委員会事務局にてIT統合の推進を担当。2005年国内IT子会社の死土部への移管プロジェクトを担当。2008年~2010年英国の欧州子会社IT部門に就任して欧州ITインフラ運用のアウトソーシング展開などを担当。帰国後SAPおよび周辺アプリケーションの開発・運用を統括。2011年10月コーポレートIT部長就任。システム運用業務委託先のグローバル再編を経て2015年4月にグローバル組織化して以降、情報システム部長 (現職)。

\*プログラムにつきましては内容・テーマおよび日程が変更となる場合がございます。プログラムテーマの一部変更を含みます。

## 推薦図書

- プロフェッショナルの条件—いかに成果をあげ、成長するか—(はじめて読むドラッカー) [自己実現編] P・F・ドラッカー (著) 発行:ダイヤモンド社
- 経営者になるためのノート 柳井 正 (著) 発行:PHP研究所
- 経営戦略の教科書 透藤 功 (著) 発行:光文社新書